



## 2025年12月期 決算短信〔日本基準〕(連結)

2026年2月13日  
東

上場会社名 株式会社リベルタ 上場取引所  
コード番号 4935 URL <https://liberta-j.co.jp/>  
代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 佐藤 透  
問合せ先責任者 (役職名) 専務取締役 (氏名) 二田 俊作 (TEL) 03-5489-7661  
定時株主総会開催予定日 2026年3月27日 配当支払開始予定日 2026年3月30日  
有価証券報告書提出予定日 2026年3月27日  
決算補足説明資料作成の有無 : 有  
決算説明会開催の有無 : 有 (機関投資家・アナリスト向け)

(百万円未満切捨て)

## 1. 2025年12月期の連結業績(2025年1月1日~2025年12月31日)

## (1) 連結経営成績

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2025年12月期	10,031	16.2	133	85.2	49	△2.7	46	-
2024年12月期	8,635	21.8	71	△58.3	50	△68.4	△21	-

(注) 包括利益 2025年12月期 45百万円(-%) 2024年12月期 △21百万円(-%)

	1株当たり 当期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 当期純利益	自己資本 当期純利益率	総資産 経常利益率	売上高 営業利益率
	円 銭	円 銭	%	%	%
2025年12月期	1.54	1.53	2.9	0.7	1.3
2024年12月期	△0.71	-	△1.3	0.9	0.8

- (注) 1. 2026年1月1日付けで普通株式1株につき普通株式5株の割合で株式分割を行っております。2024年12月期の期首に当該株式分割が行われたと仮定し、1株当たり当期純利益又は1株当たり当期純損失及び潜在株式調整後1株当たり当期純利益を算定しております。
2. 前連結会計年度の潜在株式調整後1株当たり当期純利益については、希薄化効果を有している潜在株式が存在するものの、1株当たり当期純損失であるため記載していません。

## (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2025年12月期	7,809	1,592	20.3	52.69
2024年12月期	6,436	1,572	24.3	52.35

(参考) 自己資本 2025年12月期 1,587百万円 2024年12月期 1,564百万円

(注) 2026年1月1日付けで普通株式1株につき普通株式5株の割合で株式分割を行っております。2024年12月期の期首に当該株式分割が行われたと仮定し、1株当たり純資産を算定しております。

## (3) 連結キャッシュ・フローの状況

	営業活動による キャッシュ・フロー	投資活動による キャッシュ・フロー	財務活動による キャッシュ・フロー	現金及び現金同等物 期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
2025年12月期	△305	△90	570	799
2024年12月期	△577	△202	885	628

## 2. 配当の状況

	年間配当金					配当金総額 (合計)	配当性向 (連結)	純資産 配当率 (連結)
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計			
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	百万円	%	%
2024年12月期	-	0.00	-	9.00	9.00	53	-	3.4
2025年12月期	-	0.00	-	10.00	10.00	60	129.9	3.8
2026年12月期(予想)	-	0.00	-	2.00	2.00		47.4	

(注) 当社は、2026年1月1日付けで普通株式1株につき5株の割合で株式分割を行っております。2024年12月期及び2025年12月期については、当該株式分割前の実際の配当金の額を記載しております。2026年12月期(予想)については、当該株式分割後の内容を記載しております。

3. 2026年12月期の連結業績予想（2026年1月1日～2026年12月31日）

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	5,535	31.6	△425	－	△490	－	△301	－	△9.99
通 期	13,200	31.6	350	162.7	250	404.2	127	174.1	4.22

※ 注記事項

(1) 期中における連結範囲の重要な変更 : 有  
新規 1社 (社名)株式会社粧和 、除外 1社 (社名) V I V A ネットワーク株式会社

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示  
① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有  
② ①以外の会計方針の変更 : 無  
③ 会計上の見積りの変更 : 無  
④ 修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数（普通株式）  
① 期末発行済株式数（自己株式を含む）  
② 期末自己株式数  
③ 期中平均株式数

2025年12月期	30,262,600株	2024年12月期	30,100,000株
2025年12月期	138,520株	2024年12月期	209,905株
2025年12月期	30,004,495株	2024年12月期	29,848,020株

(注) 2026年1月1日付けで普通株式1株につき5株の割合で株式分割を行っております。2024年12月期の期首に当該株式分割が行われたと仮定して、株式数を算定しております。

(参考) 個別業績の概要

1. 2025年12月期の個別業績 (2025年1月1日～2025年12月31日)

(1) 個別経営成績

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2025年12月期	7,626	20.7	△2	－	128	△83.0	154	△79.4
2024年12月期	6,317	26.6	△157	－	754	－	748	－

	1株当たり 当期純利益		潜在株式調整後 1株当たり当期純利益	
	円	銭	円	銭
2025年12月期	5	13	5	07
2024年12月期	25	08	24	92

(注) 2026年1月1日付けで普通株式1株につき普通株式5株の割合で株式分割を行っております。2024年12月期の期首に当該株式分割が行われたと仮定し、1株当たり当期純利益及び潜在株式調整後1株当たり当期純利益を算定しております。

(2) 個別財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円		百万円		%	円 銭
2025年12月期	7,608		2,104		27.6	69.66
2024年12月期	6,447		1,970		30.5	65.69

(参考) 自己資本 2025年12月期 2,098百万円 2024年12月期 1,963百万円

(注) 2026年1月1日付けで普通株式1株につき普通株式5株の割合で株式分割を行っております。2024年12月期の期首に当該株式分割が行われたと仮定し、1株当たり純資産額を算定しております。

<個別業績の前期実績値との差異理由>

当社は当事業年度において、一過性の貸倒引当金繰入額の計上や、戦略的に前年を超える広告販促費を投下したこと、為替変動の影響による為替差損の計上などにより、前事業年度の実績値と当事業年度の実績値とに差異が生じております。

※ 決算短信は公認会計士又は監査法人の監査の対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績の見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料P3「1.経営成績等の概況(4)今後の見通し」をご覧ください。

(決算補足説明資料の入手方法について)

決算説明会は2026年2月13日(金)にWeb形式にて機関投資家及びアナリスト向けに開催する予定であります。この説明会で使用する資料等は、当社ウェブサイトに掲載する予定であります。

## ○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況 .....	2
(1) 当期の経営成績の概況 .....	2
(2) 当期の財政状態の概況 .....	3
(3) 当期のキャッシュ・フローの概況 .....	3
(4) 今後の見通し .....	3
(5) 利益配分に関する基本方針及び当期・次期の配当 .....	4
2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方 .....	4
3. 連結財務諸表及び主な注記 .....	5
(1) 連結貸借対照表 .....	5
(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書 .....	7
連結損益計算書 .....	7
連結包括利益計算書 .....	8
(3) 連結株主資本等変動計算書 .....	9
(4) 連結キャッシュ・フロー計算書 .....	11
(5) 連結財務諸表に関する注記事項 .....	13
(継続企業の前提に関する注記) .....	13
(会計方針の変更) .....	13
(セグメント情報等) .....	13
(1株当たり情報) .....	13
(重要な後発事象) .....	14

## 1. 経営成績等の概況

### (1) 当期の経営成績の概況

当連結会計年度における国内経済は、賃上げの動きが見られるなど雇用所得環境の改善が進むものの、物価高の影響が消費意欲を抑制し、内需は緩やかな回復基調で推移しました。一方で、米国を中心とした通商政策の動向や地政学的リスク、エネルギー価格や原材料価格の変動、ならびに物価上昇の継続が個人消費や企業活動に及ぼす影響など、景気の先行きには依然として不透明感が残る状況となりました。

このような環境のなか、当社グループでは『喜びを企画して世の中を面白くする』という経営理念のもと、機動的かつ柔軟に市場の変化に対応し、企画開発やプロモーション、販売、顧客リレーション活動に取り組んでまいりました。

この結果、主なジャンルの業績は以下の通りとなりました。

トイレタリージャンルは、新商品の風呂釜クリーナー「ヘドロトルネード」の大ヒットにより大幅増収となり、トイレタリー商品売上高は2,636,763千円（前期比79.9%増）となりました。

機能衣料ジャンルは、汗と風で驚きの冷感が持続する冷感ウェアブランド「FREEZE TECH」が厚生労働省による熱中症対策の周知強化などを背景に、社会的ニーズと合致し法人・個人需要ともに大幅に販路および販売が拡大し、機能衣料商品売上高は989,521千円（前期比80.1%増）となりました。

コスメジャンルは、新感覚の暑さ対策ブランドの「クーリスト」が、猛暑により販売が好調に推移し増収となったほか、フットケアブランドの「ベビーフット」は、海外販路において大規模小売店の消費回復傾向を受け増収となり、OEMブランドでは、ドン・キホーテ向けの口腔ケア商品「ティースマスター」やクール商品「アイスラッシュ」が販売好調により増収、“目覚めてすぐキスできる”オーラルケアブランド「デンティス」は、昨年に続きブランドアンバサダーSnow Man・渡辺翔太氏を起用した大型プロモーションにより導入店舗数が拡大し順調に推移し、コスメ商品売上高は4,237,298千円（前期比2.3%増）となりました。

以上の結果、当連結会計年度の経営成績は、売上高10,031,969千円（前期比16.2%増）、営業利益133,219千円（前期比85.2%増）、経常利益49,581千円（前期比2.7%減）、親会社株主に帰属する当期純利益46,331千円（前期は親会社株主に帰属する当期純損失21,174千円）となりました。

ジャンル別の売上高の状況は、次のとおりであります。

(単位：千円)

ジャンル	2024年12月期	2025年12月期	増減率
コスメ	4,141,735	4,237,298	2.3%
トイレタリー	1,465,908	2,636,762	79.9%
機能衣料	549,540	989,521	80.1%
浄水器・医療機器	827,520	929,218	12.3%
生活雑貨・家電他	1,874,651	1,575,987	△ 15.9%
リベート等控除額	△ 223,554	△ 336,820	50.7%
合計	8,635,801	10,031,969	16.2%

(注) 各ジャンルの売上高はリベート等控除前の金額を記載しております。

## (2) 当期の財政状態の概況

当連結会計年度末における総資産は、前連結会計年度末に比べ1,373,062千円増加し、7,809,684千円となりました。これは主として、売上増加に伴い受取手形及び売掛金が760,412千円増加、冬物商戦に備えた仕入れにより商品及び製品が563,185千円増加したことなどによるものです。

負債は、前連結会計年度末に比べ1,352,254千円増加し、6,216,818千円となりました。これは主として、冬物商戦に備えた仕入れにより支払手形及び買掛金が452,903千円増加、仕入れ資金などの新規借入により、短期借入金が553,742千円、1年内返済予定の長期借入金が389,540千円増加したことなどによるものです。

純資産は、前連結会計年度末に比べ20,807千円増加し、1,592,866千円となりました。これは主として、親会社株主に帰属する当期純利益46,331千円の計上により利益剰余金が同額増加、新株予約権の行使による新株式の発行により、資本金が7,812千円増加したことによるものです。

## (3) 当期のキャッシュ・フローの概況

当連結会計年度の営業活動によるキャッシュ・フローは、総額305,765千円の支出となりました。これは、売上の増加に伴う売上債権の増加、冬物商戦に備えた仕入れによる棚卸資産の増加と仕入債務の増加によるものです。投資活動によるキャッシュ・フローは、固定資産の取得などで90,483千円の支出となりました。財務活動によるキャッシュ・フローは、新商品の仕入のための新規借入れなどにより借入金が増加し、570,809千円の収入となりました。これらの結果、当連結会計年度末の現金及び現金同等物は、799,795千円となりました。

## (4) 今後の見通し

今後の見通しにつきましては、世界経済が成長ペースの鈍化局面にあるとされる中で、中国経済の減速懸念のほか、貿易政策の不透明感やグローバルな成長見通しの下方修正が指摘されています。燃料・原材料価格の変動や物価高圧力、ウクライナ情勢や中東情勢などの地政学的リスクの高止まりも成長下振れリスクとして認識されています。また、中国のみならず米国や欧州を含む主要国での成長率鈍化が見込まれており、これらが国際需給や投資心理に影響を与える可能性があります。このため、先行きの経済環境は不透明であると見込まれます。

このような事業環境のもと、当社グループは、引き続きファブレスメーカーであることの強みである高い機動性を最大限に発揮し、市場の変化に対応し、中期経営計画の達成に向け、基本戦略と4つの成長戦略を推進してまいります。

これにより、次期の連結業績予想といたしましては、売上高13,200百万円、営業利益350百万円、経常利益250百万円、親会社株主に帰属する当期純利益127百万円を見込んでおります。

#### (5) 利益配分に関する基本方針及び当期・次期の配当

当社は、株主資本利益率の向上に努め、配当性向を勘案しつつ安定的な配当の実施に努めるという考えのもと、長期に亘る安定的な経営基盤の確保をめざし、業績に応じた適正な利益配分を継続的に実施することを基本方針としております。

この基本方針のもと、2025年12月期の業績・財務状況等を総合的に勘案し、日頃の株主の皆様のご支援に報いるため、当期の配当を1株当たり年間2.00円（株式分割後）といたします。なお、この剰余金の配当は、2026年3月に開催予定の第30回定時株主総会に付議する予定です。

次期（2026年12月期）の期末配当につきましては、当期と同額の年間2.00円（配当性向47.4%）を予定しております。

#### 2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方

当社グループは、連結財務諸表の期間比較可能性及び企業間の比較可能性、コスト等を総合的に考慮し、現状は、日本基準で連結財務諸表を作成する方針であります。なお、今後につきましては、株式市場の動向、同業他社の動向及びその他国内外の諸情勢を考慮の上、国際財務報告基準（IFRS）の適用について検討を進めていく方針であります。現時点においては未定であります。

## 3. 連結財務諸表及び主な注記

## (1) 連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2024年12月31日)	当連結会計年度 (2025年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1,005,452	1,200,581
受取手形及び売掛金	1,804,806	2,565,218
商品及び製品	1,685,698	2,248,883
原材料及び貯蔵品	138,858	130,453
前渡金	116,250	73,120
前払費用	43,834	66,930
その他	105,664	96,073
貸倒引当金	△96,833	△248,448
流動資産合計	4,803,732	6,132,813
固定資産		
有形固定資産		
建物附属設備	603,507	608,721
減価償却累計額	△322,600	△366,447
建物附属設備（純額）	280,906	242,273
機械装置及び運搬具	250,058	295,559
減価償却累計額	△217,348	△242,228
機械装置及び運搬具（純額）	32,709	53,331
土地	367,848	367,848
その他	-	51,572
有形固定資産合計	681,464	715,027
無形固定資産		
商標権	75,562	60,937
ソフトウェア	10,348	30,144
のれん	477,876	414,377
顧客関係資産	198,418	173,378
その他	26,589	3,022
無形固定資産合計	788,795	681,860
投資その他の資産		
保証金	78,881	38,247
繰延税金資産	82,492	235,659
その他	1,255	6,075
投資その他の資産合計	162,629	279,983
固定資産合計	1,632,889	1,676,870
資産合計	6,436,622	7,809,684



(単位：千円)

	前連結会計年度 (2024年12月31日)	当連結会計年度 (2025年12月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	551,583	1,004,487
短期借入金	1,850,000	2,403,742
1年内償還予定の社債	30,000	-
1年内返済予定の長期借入金	470,832	860,372
未払金	267,538	416,479
前受金	44,020	62,451
未払法人税等	126,776	130,498
未払消費税等	17,164	19,216
契約負債	84,414	94,631
その他	139,959	187,826
流動負債合計	3,582,289	5,179,704
固定負債		
長期末払金	66,883	63,083
長期借入金	1,091,020	852,136
リース債務	-	3,442
製品保証引当金	7,700	7,600
退職給付に係る負債	79,036	71,790
資産除去債務	37,634	39,062
固定負債合計	1,282,273	1,037,113
負債合計	4,864,563	6,216,818
純資産の部		
株主資本		
資本金	207,789	215,601
資本剰余金	392,300	408,628
利益剰余金	978,169	972,104
自己株式	△17,167	△11,369
株主資本合計	1,561,091	1,584,965
その他の包括利益累計額		
為替換算調整勘定	3,534	2,292
その他の包括利益累計額合計	3,534	2,292
新株予約権	7,433	5,609
純資産合計	1,572,058	1,592,866
負債純資産合計	6,436,622	7,809,684

## (2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書

## 連結損益計算書

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2024年1月1日 至 2024年12月31日)	当連結会計年度 (自 2025年1月1日 至 2025年12月31日)
売上高	8,635,801	10,031,969
売上原価	5,298,235	5,958,274
売上総利益	3,337,565	4,073,694
販売費及び一般管理費	3,265,629	3,940,474
営業利益	71,935	133,219
営業外収益		
受取利息	288	1,456
為替差益	8,179	-
業務受託収入	4,000	-
その他	3,505	4,167
営業外収益合計	15,972	5,624
営業外費用		
支払利息	29,290	46,888
支払保証料	6,163	6,302
為替差損	-	34,651
その他	1,483	1,421
営業外費用合計	36,937	89,263
経常利益	50,970	49,581
特別損失		
固定資産除却損	-	1,068
事務所移転損失	-	6,068
特別損失合計	-	7,137
税金等調整前当期純利益	50,970	42,444
法人税、住民税及び事業税	69,832	143,639
法人税等調整額	2,859	△147,526
法人税等合計	72,691	△3,887
当期純利益又は当期純損失(△)	△21,720	46,331
非支配株主に帰属する当期純損失(△)	△546	-
親会社株主に帰属する当期純利益又は親会社株主に帰属する当期純損失(△)	△21,174	46,331

## 連結包括利益計算書

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2024年1月1日 至 2024年12月31日)	当連結会計年度 (自 2025年1月1日 至 2025年12月31日)
当期純利益又は当期純損失 (△)	△21,720	46,331
その他の包括利益		
為替換算調整勘定	485	△1,242
その他の包括利益合計	485	△1,242
包括利益	△21,234	45,089
(内訳)		
親会社株主に係る包括利益	△20,688	45,089
非支配株主に係る包括利益	△546	-

## (3) 連結株主資本等変動計算書

前連結会計年度(自 2024年1月1日 至 2024年12月31日)

(単位:千円)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	199,049	383,094	1,052,903	△8,159	1,626,887
当期変動額					
新株の発行	8,740	8,740	-	-	17,480
剰余金の配当	-	-	△53,559	-	△53,559
親会社株主に帰属する 当期純利益	-	-	△21,174	-	△21,174
合併による増減	-	△586	-	-	△586
自己株式の取得	-	-	-	△10,955	△10,955
自己株式の処分	-	1,052	-	1,946	2,999
株主資本以外の項目の 当期変動額(純額)	-	-	-	-	-
当期変動額合計	8,740	9,205	△74,733	△9,008	△65,796
当期末残高	207,789	392,300	978,169	△17,167	1,561,091

	その他の包括利益累計額		新株予約権	非支配株主 持分	純資産合計
	為替換算調整勘定	その他の 包括利益 累計額合計			
当期首残高	3,049	3,049	2,973	4,399	1,637,309
当期変動額					
新株の発行	-	-	-	-	17,480
剰余金の配当	-	-	-	-	△53,559
親会社株主に帰属する 当期純利益	-	-	-	-	△21,174
合併による増減	-	-	-	-	△586
自己株式の取得	-	-	-	-	△10,955
自己株式の処分	-	-	-	-	2,999
株主資本以外の項目の 当期変動額(純額)	485	485	4,460	△4,399	545
当期変動額合計	485	485	4,460	△4,399	△65,250
当期末残高	3,534	3,534	7,433	-	1,572,058

当連結会計年度(自 2025年1月1日 至 2025年12月31日)

(単位:千円)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	207,789	392,300	978,169	△17,167	1,561,091
当期変動額					
新株の発行	7,812	7,812	-	-	15,625
剰余金の配当	-	-	△53,802	-	△53,802
親会社株主に帰属する 当期純利益	-	-	46,331	-	46,331
合併による増減	-	△4,799	1,405	-	△3,393
自己株式の取得	-	-	-	△49	△49
自己株式の処分	-	13,314	-	5,847	19,162
株主資本以外の項目の 当期変動額(純額)	-	-	-	-	-
当期変動額合計	7,812	16,327	△6,065	5,798	23,874
当期末残高	215,601	408,628	972,104	△11,369	1,584,965

	その他の包括利益累計額		新株予約権	非支配株主 持分	純資産合計
	為替換算調整勘定	その他の 包括利益 累計額合計			
当期首残高	3,534	3,534	7,433	-	1,572,058
当期変動額					
新株の発行	-	-	-	-	15,625
剰余金の配当	-	-	-	-	△53,802
親会社株主に帰属する 当期純利益	-	-	-	-	46,331
合併による増減	-	-	-	-	△3,393
自己株式の取得	-	-	-	-	△49
自己株式の処分	-	-	-	-	19,162
株主資本以外の項目の 当期変動額(純額)	△1,242	△1,242	△1,824	-	△3,066
当期変動額合計	△1,242	△1,242	△1,824	-	20,807
当期末残高	2,292	2,292	5,609	-	1,592,866

## (4) 連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2024年1月1日 至 2024年12月31日)	当連結会計年度 (自 2025年1月1日 至 2025年12月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前当期純利益	50,970	42,444
減価償却費	86,123	137,323
のれん償却額	93,519	102,315
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	27,615	151,615
製品保証引当金の増減額 (△は減少)	△1,100	△100
受取利息及び受取配当金	△321	△1,473
支払利息	29,290	46,888
支払保証料	6,163	6,302
売上債権の増減額 (△は増加)	△530,026	△756,677
棚卸資産の増減額 (△は増加)	△509,194	△547,812
その他の流動資産の増減額 (△は増加)	240,152	33,034
その他の固定資産の増減額 (△は増加)	61,532	△11,131
仕入債務の増減額 (△は減少)	△198,378	450,538
契約負債の増減額 (△は減少)	5,045	10,216
その他の流動負債の増減額 (△は減少)	104,743	218,089
長期未払金の増減額 (△は減少)	3,800	△3,800
その他	11,462	18,242
小計	△518,600	△103,982
利息及び配当金の受取額	321	1,473
利息の支払額	△29,555	△48,008
保証料の支払額	△6,152	△6,296
法人税等の支払額	△23,348	△148,950
営業活動によるキャッシュ・フロー	△577,336	△305,765
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の預入による支出	△36,000	△36,025
定期預金の払戻による収入	12,000	12,175
有形固定資産の取得による支出	△28,233	△105,891
無形固定資産の取得による支出	△19,350	-
差入保証金の差入による支出	-	△36,494
差入保証金の回収による収入	2,262	74,408
資産除去債務の履行による支出	-	△3,309
連結の範囲の変更を伴う子会社株式の取得による支出	△134,423	-
連結の範囲の変更を伴う子会社株式の取得による収入	-	4,652
投資有価証券の償還による収入	1,000	-
投資活動によるキャッシュ・フロー	△202,744	△90,483

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2024年1月1日 至 2024年12月31日)	当連結会計年度 (自 2025年1月1日 至 2025年12月31日)
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額 (△は減少)	950,000	503,901
長期借入れによる収入	600,000	700,000
長期借入金の返済による支出	△535,203	△549,344
自己株式の取得による支出	△10,955	△49
社債の償還による支出	△60,000	△30,000
配当金の支払額	△53,559	△53,698
連結の範囲の変更を伴わない子会社株式の取得による支出	△4,440	-
財務活動によるキャッシュ・フロー	885,841	570,809
現金及び現金同等物に係る換算差額	△4,833	△3,656
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	100,926	170,903
現金及び現金同等物の期首残高	527,964	628,891
現金及び現金同等物の期末残高	628,891	799,795

## (5) 連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(会計方針の変更)

(法人税、住民税及び事業税等に関する会計基準等の適用)

「法人税、住民税及び事業税等に関する会計基準」(企業会計基準第27号2022年10月28日)、「包括利益の表示に関する会計基準」(企業会計基準第25号2022年10月28日)及び、「税効果会計に係る会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第28号2022年10月28日)を当連結会計年度の期首から適用しています。これによる、連結財務諸表への影響はありません。

(セグメント情報等)

(セグメント情報)

当社グループは各種オリジナル商品等の企画販売を行う事業の単一セグメントであり重要性が乏しいため、セグメント情報の記載を省略しております。

(1株当たり情報)

項目	前連結会計年度 (自 2024年1月1日 至 2024年12月31日)	当連結会計年度 (自 2025年1月1日 至 2025年12月31日)
1株当たり純資産額	52.35円	52.69円
1株当たり当期純利益又は1株当たり当期純損失(△)	△0.71円	1.54円
潜在株式調整後1株当たり当期純利益	-	1.53円

- (注) 1. 2026年1月1日付けで普通株式1株につき普通株式5株の割合で株式分割を行っております。2024年12月期の期首に当該株式分割が行われたと仮定し、1株当たり純資産額、1株当たり当期純利益又は1株当たり当期純損失及び潜在株式調整後1株当たり当期純利益を算定しております。
2. 前連結会計年度の潜在株式調整後1株当たり当期純利益については、希薄化効果を有している潜在株式が存在するものの、1株当たり当期純損失であるため記載していません。
3. 1株当たり当期純利益又は1株当たり当期純損失及び潜在株式調整後1株当たり当期純利益の算定上の基礎は、以下のとおりであります。

項目	前連結会計年度 (自 2024年1月1日 至 2024年12月31日)	当連結会計年度 (自 2025年1月1日 至 2025年12月31日)
1株当たり当期純利益又は1株当たり当期純損失(△)		
親会社株主に帰属する当期純利益又は親会社株主に帰属する当期純損失(△)(千円)	△21,174	46,331
普通株式に帰属しない金額(千円)	-	-
普通株式に係る親会社株主に帰属する当期純利益又は普通株式に係る親会社株主に帰属する当期純損失(△)(千円)	△21,174	46,331
普通株式の期中平均株式数(株)	29,848,020	30,004,495
潜在株式調整後1株当たり当期純利益		
親会社株式に帰属する当期純利益調整額(千円)	-	-
普通株式増加数(株)	-	354,335
(うち新株予約権(株))	-	(354,335)
希薄化効果を有しないため、潜在株式調整後1株当たり当期純利益の算定に含めなかった潜在株式の概要	-	2025年3月14日開催の取締役会決議による第5回新株予約権 新株予約権の数 2,150個 (普通株式 1,075,000株)



## 4. 1株当たり純資産額の算定上の基礎は、以下のとおりであります。

項目	前連結会計年度 (2024年12月31日)	当連結会計年度 (2025年12月31日)
純資産の部の合計額（千円）	1, 572, 058	1, 592, 866
純資産の部の合計額から控除する金額（千円）	7, 433	5, 609
（うち新株予約権）（千円）	(7, 433)	(5, 609)
普通株式に係る期末の純資産額（千円）	1, 564, 625	1, 587, 257
1株当たり純資産額の算定に用いられた期末の普通株式の数 (株)	29, 890, 095	30, 124, 080

（重要な後発事象）

該当事項はありません。